

令和3年度第3四半期景況調査〔10月～12月期〕報告

由布市商工会

I : 調査要領

1. 調査概要

- 1) 調査期間 : 令和3年10月～令和3年12月
- 2) 対象企業数 : 由布市商工会管内15事業所 (12月に実施)
- 3) 調査方法 : 経営指導員によるヒアリング調査

2. ヒアリング事業所の地区別内訳

地区別	庄内	挾間	湯布院
事業所数	5	5	5

3. 業種別内訳

業種	製造	建設	小売	サービス
事業所数	2	3	5	5

※調査対象事業所数が少ないため、全事業所での報告とします。

内容はD I 値のみ報告いたします。





※D I (前年同期比) は、売上額 (完成工事額) ・客数 (受注工事額) ・資金繰り ・採算について増加 (上昇、好転) 事業所から減少 (低下・悪化) の事業所割合を差し引いた値です。

(+の場合は「好転」、▲の場合は「悪化」となります。






II : 管内景況判断

1. 令和3年10月～12月調査分

1) 令和3年10月～12月景況判断

項目	売上高 完成工事高	客数 受注工事数	資金繰り	採算
景況判断				
D I 値	▲46.7%	▲46.7%	▲21.4%	▲57.1%

2) 令和3年7月～9月の景況見通し

項目	売上高 完成工事高	客数 受注工事数	資金繰り	採算	業況
景況判断					
D I 値	▲14.3%	▲6.7%	▲7.1%	▲6.7%	▲21.4%

3) 設備投資計画

① 設備投資計画の有無

設備投資計画	すでに実施	ある	なし
事業所数	0	2	11

② 設備投資内容

車両運搬具、サービス設備

4) 現在直面している経営上の課題：上位3件（複数回答あり）

順位	問題点	事業所数
1位	需要の停滞	7
1位	材料仕入単価の上昇	6
3位	設備の老朽化	5

5) 業況判断の背景として事業所が感じていること

<p>県による宇宙食等新たなニーズは存在しており、そのニーズに沿った開発が行えるかが課題である。今後も商品開発を進めながら、ニーズの掘起こしを行っていきたい。</p>
<p>新型コロナウイルスにより需要が低下したこと（旅館等）や、インボイス制度への対応等、経営環境に適応した経営戦略が求められている。</p>
<p>コロナの影響で来店者数が減少しているが、車で来店する方は増加している。感染症対策に万全を期するとともに、GOTOトラベル等の施策に期待したい。</p>
<p>新型コロナウイルス感染症の影響で、大きく経営環境が変わっている。テイクアウト等に力を入れているが、感染症前の売上には至っていない。今後は政策に期待するとともに自助努力を行っていきたい。</p>
<p>地域への観光客減少により、当店への来店も激変している。なかなか観光気分にならないのはわかるが、ポストコロナ時代では、様々なキャンペーンにより需要回復を期待している。</p>
<p>自分1人となり、年齢も重ねて十分出来る状態ではなくなった。</p>
<p>現在、前期より仕事が増えています。材料の値上がりがあっても言ってくる方が多い。このまま仕事があることを願っています。でもまた材料代が12月より上がるとのこと。大丈夫だろうか。</p>
<p>客の高齢化による顧客の減少。コロナ化で客の減少。コロナ化で客の収入の減少で買物が少ない。</p>
<p>販売の売上確保の為、店舗を大通りに出店させる為に土地又は空店舗を探したり、ニーズの多い中古車の買い取り専門店を始める準備をしたり、中古車販売に力を入れたり、販売部門に力をいれているのが数字に表れている。</p>
<p>お客様の高齢化が進んでいるためどのように経営をして行く事。</p>